

佐々木敦史のドイツ生活日記



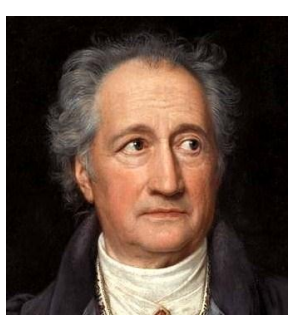
【レーマー（旧市庁舎）】

フランクフルト市観光名所を案内します。フランクフルトの名所といえばレーマー広場。旧市庁舎と正義の女神ユスティシアの噴水のあるドイツらしい建物に囲まれた広場。都市貴族の3軒の館を15世紀初めに市が買い取り、旧市庁舎とした（写真右）。



【聖バルトロメウス大聖堂】

キリストの弟子の一人、聖バルトロメウスの遺骨があるので、聖バルトロメウス教会と呼ばれ、その後皇帝の選挙場となったので大聖堂になった。コンクリートで固め戦火から守った聖母お眠りの祭壇、皇帝選挙礼拝堂などみどころが沢山ある。



【ゲーテハウス】

文豪ゲーテが生まれてから大学入学まで過ごした家。4階には「若きウェルテルの悩み」などを執筆した部屋がある。写真の4階、3つ窓があるのがその部屋。市内にはゲーテの両親のお墓もある。



【マイン川】

フランクフルト市内を流れる大きな川で、西暦500年にはすでに交通の要として利用されていた。ライン川、ドナウ川とも結ばれている。水深は浅いようだが、昔はタンカーも通っていた。写真右に見えるのは大聖堂の上部。



【ゼンケンベルグ自然博物館】

1907年築の古い建物を、2003年に豪華に改築した博物館。特に広くスペースを取っているのが恐竜の展示。天井には翼竜、マンモス、クジラなどもあり見ていて飽きない。（我が子らは飽きたが…）世界でも最大級の鳥の剥製コレクションもある。

